

令和6年度 指定管理者運営評価シート

所管課

市民文化施設課

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市民会館
所在地	西宮市六湛寺町10番11号
施設概要	アミティ・ベイコムホール(1,500人収容)、大会議室101(226人収容)、中会議室401(100人収容)、中会議室301(70人収容)、小会議室402(30人収容)、小会議室403(30人収容)、小会議室302(30人収容)、小会議室303(30人収容)、中会議室501(50人収容)、中会議室502(40人収容)、小会議室601(24人収容)、小会議室602(24人収容)、中会議室503(60人収容)、ギャラリー(54㎡)
施設の設置目的	市民の福祉の増進を図り、文化の向上に寄与する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	公益財団法人西宮市文化振興財団	指定期間	開始日	令和 3 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市六湛寺町10番11号 西宮市民会館内		終了日	令和 8 年 3 月 31 日
選定方法		非公募	評価対象年	指定期間 5 年のうち 3 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	常時1名以上の職員で、ホールの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。設備保守、清掃、舞台管理、案内、警備業務などを外部に委託し、設備機器等の法令点検や定期点検等を実施した。経年劣化による施設設備の不具合等について、随時修繕を行った。						
②施設の事業・運営関係	西宮市民会館は、貸館としてホール、会議室12室、ギャラリーを設置しており、利用実績は下記の通り。 <ホール>開館:293日 利用日数:276日 <会議室>開館:延3,697日 利用日数:2,787日 <ギャラリー>開館:304日 利用日数:118日 ホールは12ヶ月前の月の1日から、会議室・ギャラリーは6ヶ月前の月の1日から申込みを受け付けしており、公平な利用を確保するために各月申込み初日に抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業として令和5年度は「にしのみやオペラ」等9件を実施した。 労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。 調査結果後の指示事項：なし						
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： リピーターの増加を図るべくアンケート調査を実施することで、ニーズや趣向を常に把握し、設備の更新、改善（市への提案、協議も含め）をしていく。特徴的かつ創造的な芸術文化事業の実施に努めるとともに、効率的な仕様への見直しや施設の設備更新を市に提案することで、稼働率の向上、ならびに利用者の満足度を高める。 取組結果： 利用者からの要望を受け、401会議室に個別空調を設置し気候に応じた温度調節が可能となったほか、令和4年度に一角を控室利用出来るようリフォームを行った1階大会議室のひな壇等を更新し、公演利用の促進を図った。 自主事業では、市民参加型の「にしのみやオペラ」や、子供向けの「アートforキッズ 子供と親のはじめてのホール体験！プリンセスコンサート」、コンテンポラリーダンス&演劇公演「銀河鉄道の夜」など、多様な事業を行い施設の活性化につなげた。 今後の改善点： 引き続き利用者のニーズや要望を踏まえながら、施設・設備の改善、利用者満足度の向上、稼働率の改善に努める。						
施設利用状況(量)を示す指標名							
	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)	
①	ホール稼働率	%	41.4	50.6	63.6	65.1	70.0
②	会議室稼働率	%	45.7	46.1	48.2	48.7	70.0
③	ギャラリー利用率	%	13.3	21.2	27.9	38.8	70.0
④	ホール利用件数	件	284	336	515	543	560
⑤	会議室利用件数	件	2,865	4,085	5,271	5,336	5,450

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	実施期間：ホール 随時 会議室 令和5年11月23日から12月23日 手法：利用団体代表者に対して配付 また、施設の使用申請手続きの際の面談で使用者の意見・要望を聴取し、利用者のニーズをできるだけ的確に捉えるよう努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応やホール設備について全体的に高い評価を受けている。 意見・要望としては、インターネット環境の整備や使用料納付の口座振込対応、設備に対する要望等があげられた。

③結果からの改善点など	利用者からの要望事項については、市と協議しながら対応を検討すること。
-------------	------------------------------------

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	当団体は市が100%出資する公益財団法人である。減少していた自主事業収益が回復傾向にあるため、自己収益比率が改善している。正味財産比率は、令和5年度決算で92%、借入金依存率は0%であり、財団の経営については概ね健全であると評価した。
②評価結果を受けての指示事項	公益財団であるため、収益の確保が主目的とはなっていないが、安定的に公益事業を実施し、市民文化の向上に資することができるよう、更なる経営の安定化、収益の向上を求める。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(年度協定額)
指定管理料	116,205	113,626	123,954	128,413	128,242
うち光熱水費	(19,068)	(19,119)	(32,695)	(30,757)	(33,322)
うち修繕料	(7,917)	(10,528)	(7,459)	(9,467)	(5,500)
補足説明	「うち数」の合計は、指定管理料と同じにはならない。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(予算)
使用料	22,745	34,661	52,060	57,075	61,218
光熱水費等使用者負担金収入	694	483	837	725	836
その他の収入	282	1,524	2,422	2,645	2,613
合計	23,721	36,668	55,319	60,445	64,667
補足説明	「その他の収入」には、主に行政財産目的外使用料及び自動販売機取扱手数料、ネーミングライツ料収入を記入している。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については概ね適正に実施されていることを確認した。 また、アンケートを含めた利用者からの意見・要望については、可能な限りの対応を行い必要に応じて随時市との情報共有を行うなど、満足度の向上に努めている。 利用者の要望を受けて、401会議室の空調設備を改善し、利用者の利便性向上に努めた。 自主事業においては、若手芸術家への発表の機会や、市民の実演芸術への参加の機会の提供を目的として、令和4年度に引き続きにしのみやオペラや同プレ企画、コンテンポラリーダンス&演劇公演「銀河鉄道の夜」を実施するなど、施設の活性化や市民への鑑賞・参加の機会の提供に努めた。
②指摘事項	施設設備の老朽化が進む中、施設の改修工事設計を円滑に進めることができるよう、これまでの施設管理の経験を活かし市への十分な情報提供及び協議に努めること。 利用者アンケートで多くのご意見があった使用料の銀行振込対応については改善に努めること。 ホームページ等の広報媒体を活用して、貸館公演も含めた事業の広報や施設情報の充実など、市民サービスの充実に努めること。